

「開かれた学校づくり」から発信



このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆さんには、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

伊野南中学校

本校では、5月9日～11日に、各学年が体験学習を行っています。

《1年 仲間づくり》

5月9日・10日の午後、「子どもたちの人間関係にひろがりをもたせ、互いの良さを認めあえる仲間づくり」を目的に、PA（プロジェクトアドベンチャー）を通じた仲間づくりを行いました。9日は、ファミリー代表渡邊一男さんを講師に積み木を使った班活動と全体活動を行い、10日には、高知大学教育学部附属中学校教諭入吉美貴さんに教えて、大きなボールを班で協力し、落とさないようにゴールまで運ぶなど、仲間と協力して達成する楽しみを体感することができました。



11日には、自分たちでお弁当を作り、仁淀川の河原に行き、清掃活動とレクリエーションを楽しみ、これから3年間共に学習し、共に高め合う仲間として絆を強くしました。

《2年 修学旅行》

5月9日沖縄へと旅立った2年生。梅雨入りした沖縄が、この3日間晴天続きで、予定どおりの学習や活動ができました。

ひめゆり資料館や体験談から過去の戦争の事実を学び、これからの自分たちの生き方を考える平和学習を行いました。

首里城公園では琉球の歴史について学び、美ら海水族館（沖縄海洋博公園）見学やマリン体験（バナナボート）を通して沖縄の自然を満喫しました。最後の11日には、国際通りを散策し、心と手にいっぱい仲間との思い出とお土産を持って帰ってきました。



《3年 職場体験学習》

5月9日から3日間、2年生の仕事調べ学習を生かし、自ら職場を選択し、意気揚々とそれぞれの職場に出勤した3年生。職場での人との関わりや「働く」ことを通して社会の本質に少しでもふれることができたと思います。今、自分たちが学校で学んでいることと将来を結び付けて考える力を身に付け、「なぜ学ぶのか」「なぜ学ばなければならないのか」「何を学ぶべきか」を学ぶ学習へとつながる体験となりました。

